

達成状況評価書(平成24年度)

部局名:理学研究科・理学部

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成24年度は、一般入試(前期)挑戦枠、研究奨励A0入試、国際科学オリンピックA0入試という新しい学部入試制度を実施するとともに、学部コア科目を着実に実施するため、理学教育カリキュラム反省会を開催し、コア科目の一部改訂の効果やコア科目のあり方について検討するなど積極的に取り組んでいる。</p> <p>さらに、国内学生と留学生の交流を促進するための国際交流サロンの新規設置、イングリッシュカフェの開催、国際化拠点整備事業(大学の国際化のためのネットワーク形成推進事業)など適切に実施するとともに、オーナーセミナー受講者から全国の自主研究コンテストにて複数の受賞者を出すなど成果が上がっている。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成24年度は、特筆すべき取り組みが行われており、計画は上回って達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成24年度は、「サブアトミック科学研究拠点」計画での大強度ミュオンビーム源で最大限に可能な陽子ビームを用いてミュオン生成を定量的に確認することができ、また基礎理学プロジェクト研究センターにおいて超軽量の宇宙観測用遠赤外線干渉計望遠鏡構造体を実現するなど、特筆すべき成果を挙げ、大学の実績として評価できる。また、4名の女性研究者を雇用し、さらにテニュアトラック制度の実施し平成25年度から2名を雇用継続可能な准教授として採用することを決定するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~16)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成24年度は、高校や高校教員との交流連携・セミナー・意見交換会など(総数37件、平成23年度より倍増)を行い、また若手研究者インターナショナルトレーニングプログラム(ITP)で大学院生7名を海外に派遣し、国際共同研究や国際学会への参加を援助するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
4. 業務運営 以降 (大学の年度計画: 17~29)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成24年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成24年度は、博士後期課程RA経費、学生提案型研究計画支援経費に対する研究科長裁量経費による支援を行うとともに、研究科長のリーダーシップのもと、執行部を主体とした企画推進室(計画評価グループ、教育推進グループ、研究推進グループ、広報企画グループで構成)の設置準備を進め、運用を開始するなど積極的に取り組んでおり、大学の年度計画の達成に貢献している。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】</p> <p>中期計画の達成に向けて、年度計画は特筆すべき進捗状況にあると判断できる。引き続き、現行の取り組みを維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成24年度は、新たな入試選抜方法の実施のほか、研究科長裁量経費によって、若手の萌芽的研究を支援し、研究環境を充実するなど、特筆すべき取り組みを行っている。</p> <p>【留意事項】</p> <p>特になし。</p>